

1. シベリアの位置と自然

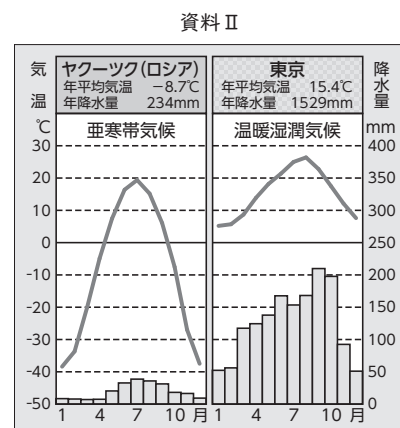
- (1) 資料Ⅰを見て、亜寒帯と寒帯が分布する地域を説明してみよう。

(例) 亜寒帯は、主に北緯 50 ～ 70 度付近のユーラシア大陸や北アメリカの北部に分布し、寒帯は、緯度 70 度以上の地域や標高の高い地域に分布している。



- (2) 資料Ⅱや下の写真から分かる、亜寒帯の自然環境の特色を説明してみよう。

(例) 夏と冬の気温差が大きく降水量が少ない。寒さが厳しく冬は雪に覆われることが多い。



2. 寒さが厳しい地域での暮らし

- ①～④の写真から、シベリアの人々の衣食住の特色を説明してみよう。



(例) 建物から出る熱によって家が傾かないように集合住宅は高床になっている。また、厳しい寒さに対応するため、冬は毛皮のコートや帽子を身につけ、夏の間にダーチャで栽培された野菜などを、酢漬けにして保存食にしている。

3. 外国文化の流入と生活の変化

- 外国文化の流入による、人々の生活の変化について説明してみよう。

(例) 多くの外国製品が輸入されるようになり、アメリカ風のファストフード店が増えるなど、さまざまな外国の食文化が入ってきている。

本時のまとめ

◆ ヤクーツクの雨温図や、シベリアの人々の衣食住の様子から、寒い地域の暮らしを説明しよう。

(例) 寒さの厳しい冬に対応するため、窓を二重にしたり温水を使った暖房が整備されたりしている。また、冬の間は農業ができないため、夏の間に栽培した野菜を酢漬けにして保存食にするなどの工夫がなされている。